

事例で学ぶプライバシー

著者名 宮下 紘（中央大学準教授）

A5判 価格 1,000円＋税（2016年 朝陽会）

ネット上で漏れ続ける「個人情報」。怖い、でも情報を共有したい。そんな時代をどう生きる？

そしてネット対策先進地域、EUの対策とは？

今やプライバシー分野の先頭に立つ著者による、プライバシー問題と法律をめぐる、様々な考察。「時の法令」の好評連載「privacy news」をまとめた1冊。

〔帯より〕

どう考える？ 個人情報とプライバシー

プライバシーか安全保障か？ 犯罪防止に監視カメラはあればあるほどいい？

マイナンバーは大丈夫なのか？ 企業はどこまで個人情報を利用できるのか？

いろんな便利があなたのプライバシーを侵害する。

GPSもドローンも、遺伝情報もIoTも。

技術の進歩がプライバシーを奪う時代の対応策とは？

〈目次〉

- 1 プライバシーか、国土の安全か？—元 CIA 職員の告発をめぐって
- 2 ビッグデータの光と影—Suica のデータ提供の教訓
- 3 災害と個人情報—名簿・位置情報の生かし方
- 4 モバイル・アプリに関するワルシャワ宣言と日本の対応
- 5 マイナンバー制度と個人情報保護—マイナンバーの利用開始を受けて
- 6 医療情報のデータベース化と個人情報—がん登録推進法の論点
- 7 国連プライバシーの権利に関する決議—デジタル時代の要請
- 8 住民基本台帳閲覧制限と個人情報保護—逗子市ストーカー殺人事件から考える
- 9 顔認証とプライバシー—大阪駅顔認証監視カメラの是非
- 10 スマートメーターとプライバシー—電力消費からみえる行動パターン

- 11 「忘れられる権利」を認めた EU—検索サイトからの情報削除
- 12 個人データ共有とプライバシー保護—ヤフーID と T ポイントカード共有
- 13 ベネッセ大規模個人情報漏えい—名簿業者の取締りは可能か
- 14 日本の「忘れられる権利」のゆくえ—検索サイト上の個人情報削除要請
- 15 iCloud からの米女優写真流出事件—クラウドのプライバシー保護
- 16 遺伝情報ビジネスとプライバシー保護—究極の個人情報をいかに守るか
- 17 感染症とプライバシー—エボラ出血熱感染者にプライバシーはあるか
- 18 モノのインターネット(loT)とプライバシー—不安感にどう対応するか?
- 19 個人情報漏えい事件の集団訴訟—被害者救済のあり方を考える
- 20 GPS の捜査利用—位置情報の追跡はプライバシー侵害か
- 21 ドローンとプライバシー—上空からのプライバシーの脅威
- 22 年金情報漏えい事案の教訓—個人情報保護の体制見直し
- 23 「おもてなし」と個人情報保護—宿泊者の個人情報提供のルール
- 24 通信履歴の保全とプライバシー—データ保全の必要性和比例原則
- 25 セーフハーバー決定の無効判決—越境データ移転への波紋
- 26 プライバシー.シールド—越境データ移転への対応
- 27 図書館と個人情報保護—村上春樹氏貸出し記録公表問題
- 28 自衛隊による違法な個人情報収集活動—特定秘密保護法と個人情報保護法の相克
- 29 TPP 協定とデータプライバシー—貿易と個人情報保護
- 30 新個人情報保護法の意義と課題